



各 位

上場会社名
本社所在地
代表者名

平成29年6月6日
上 新 電 機 株 式 会 社
大阪市浪速区日本橋西1-6-5
代表取締役兼社長執行役員 中嶋 克彦
(コード:8173)

お問い合わせ先

取締役兼常務執行役員 田中 幸治
経営管理本部副本部長
(TEL) 06-6631-1221

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、コーポレートガバナンス強化の一環として、取締役会全体の実効性の評価及びその改善に向けた施策推進という継続的なプロセスに取り組んでいます。

この度、平成29年3月期について取締役会の実効性評価を行いましたので、その結果の概要をお知らせいたします。

1) 評価のプロセス

取締役会の任意の諮問機関として、社外取締役と監査役により構成する「取締役会評価委員会」を設置し、同委員会が主体となって取締役会評価に関する調査を実施しました。その集計結果をもとに、取締役会において取締役会の実効性の分析及び評価を行い、改善に向けた施策を決定いたしました。

2) 評価の方法

①アンケート調査の実施

取締役会メンバーである取締役、監査役を対象として、以下の評価カテゴリー毎に複数の項目からなるアンケート用紙を配布し、回答を得ました。

対象者	取締役、監査役
回答方式	無記名方式
評価のカテゴリー	<ul style="list-style-type: none">・取締役会の構成と取締役の役割・責務・取締役(会)の資質・知見・スキル・取締役会の運営・審議・取締役の適切なリスクテイクを支援する体制・社外取締役の役割・期待と支援体制・取締役間並びに取締役と経営幹部のコミュニケーション
結果の集計	アンケートの結果は社外取締役、社外監査役が集計し、取締役インタビューに利用した他、取締役会において実効性の分析及び評価に活用しました。

②取締役インタビューの実施

アンケートの集計結果をもとに、社外取締役と社外監査役が社内取締役を対象として取締役会の実効性に関するインタビューを実施いたしました。

③取締役会での議論と改善に向けた取り組みの決定

アンケートの集計結果、取締役インタビューの結果を取締役会評価委員会でとりまとめ、取締役会の運営について実効性が高いと評価される点、改善・充実に向けた取り組みが期待される点を整理し、取締役会に答申しました。

この答申を受け、取締役会の一層の機能強化と実効性向上に向けた課題を抽出し、改善・充実のための取り組みを決定いたしました。

3) 平成29年3月期の評価結果の概要

取締役、監査役から提出されたアンケート回答及び取締役インタビューの結果、当社の取締役会は総合的に見て『実効性は確保されている』と評価しております。とりわけ、取締役会での十分な審議をするために必要となる事業・財務・組織等に関する情報提供、取締役会の開催頻度・審議時間、活発な議論を重視する雰囲気醸成、社外取締役が経営に積極的に助言を与えうる体制の構築、という点においては、良好な評価となっております。

一方で、以下の課題等については、継続的な改善の取り組みが必要であると考えております。

- 中長期的な経営課題に関する議論の更なる充実
- 審議事項の見直し等による意志決定の更なるスピードアップ

4) 課題への対応

平成29年3月期の上記評価結果を踏まえ、取締役会で議論を重ねた結果、

- ① 取締役会付議事案の見直し(執行役員会への権限委譲)による業務執行に関する意志決定のスピードアップと、取締役会における中長期的な経営課題に関する議論の充実
- ② 上程議案のサマリー等を活用した説明の徹底と、案件の内容・重要性に応じた事前説明の充実による審議の活性化

の取り組みを一層推進していくことにいたしました。これらの施策を通じて、取締役会運営の実効性を向上させ、コーポレートガバナンスの一層の強化に努めて参ります。

以上